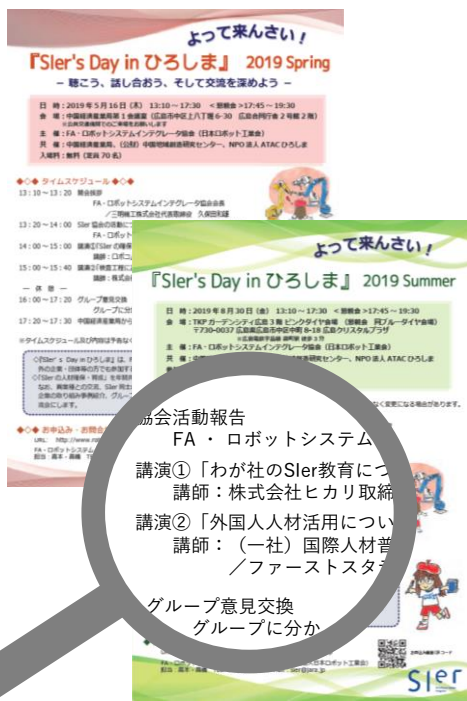


## 産業用ロボット導入促進事業

中国地域におけるロボットシステムインテグレーター（S I企業※）のネットワーク構築・連携促進に向けた取り組みとして、日本ロボット工業会、中国経済産業局およびNPO法人ATACひろしまと共催して「Sler's Day in ひろしま」（S I企業交流会）を開催しました。



昨年度の交流会参加企業からの要望を踏まえて、「人材確保・育成」を主テーマとした講演や企業の取り組み紹介、グループ意見交換等を行いました。

### 交流会参加者の声（アンケートより）

- ◆会社ごとの異なる取り組みや問題点を知ることができ勉強になりました。
- ◆色々な業界の方の率直な意見を聞くことができ大変参考になりました。
- ◆自社だけでは考えつかない意見を聞くことができ、今後の仕事に活かしていきます。

など、同業他社や異業種の参加者との意見交換が大変参考になるとの感想を多数いただきました。


一方で、ロボットユーザーとのマッチング機会の提供を望む声も複数ありました。

Sler's Dayの様子は、Sler協会会報誌「JARSIA」で紹介されました。同協会のホームページには、**自動化相談窓口**も開設されています。



JARSIA第5号より

Sler協会ホームページより

Sler's Day in ひろしま 2019 summer	2019年8月30日(金)13:10~17:30 TKPガーデンシティ広島3階ピンクダイヤ会場(広島県広島市)
<p>～よって来んさい！ ひろしま～</p> <p>本年度2回目の開催となる広島でのSler's Dayは、80名定員を超えるほどの申込がありました。</p> <p>今回も、中国経済産業局、(公財)中国地域創造研究センター、NPO法人ATACひろしまの共催により、活気あるイベントになりました。広島県幹事企業であり地域連携分科会主催である、ヒロテック鶴野会長より開会のご挨拶を賜りました。続いて協会事務局よりSler協会活動報告があり、併せて久保田会長からも6月に実施した海外調査の報告をしていただきました。基調講演</p>	<p>は、(株)ヒカリの宮城様から「わが社のSler育成について」を、PR動画等をお話いただきました。続いて(一社)国際人材普及振興協会代表理事、ファーストスタディ日本語学校校長の松岡様から「外国人材活用について」を熱く語っていただきました。その後は、広島では恒例のグループワークです。予め決められた座席を9グループに分けて、本日の講演テーマから自由に90分間の意見交換を行います。最後には、いくつかのグループのリーダー役から発表をしてもらいます。講義を聴くだけでなく、意見を交し合うことで実のある</p>
	<p>イベントになっています。また、初めて会う方と会話することで新たな交流も生まれ、このイベントの大きな意義が果たされています。会はそのまま別室の交流会へ引き継がれ、和やかなムードのまま閉幕いたしました。</p> 

※S I企業とは・・・ ロボットに周辺装置を組み合わせてロボットシステムを構築し、生産現場に導入する企業です。ロボット導入のために重要な役割を果たし、企業のものづくりを支えています。

2018年に(一社)日本ロボット工業会に「F A・ロボットシステムインテグレータ協会 (Sler協会)」が設立され、S I企業のネットワーク構築や事業基盤強化等に係る全国規模の活動が展開されています。